

知恵ビジネスに取り組む業界の老舗2社を訪問。永年培われた知恵をどのように活かして価値創造に取り組まれているか、そのヒントに迫りました。

キラリと光る技術屋集団

清水長金属工業(株)は、創業者・清水長治郎氏が刀の鍔の金工で創業し、廃刀令が起点で煙管金具への磨き・装飾めっきを手掛けて以来、来年で95周年を迎えます。めっきとは、特殊な溶液に金、ニッケル、亜鉛などの金属を溶かし、電気化学反応を利用してイオンから金属に還元析出させ、お客様からお預かりした加工部材の表面に装飾防錆・導電性などの新しい機能を超薄膜で被覆するものです。山本社長は「当社は受託加工業ですので、『表面改質サービスマスター』を目指していきます。業界では珍しく多くの営業職を配置する事は弱みと考えがち



奥田会長(右)、山本社長(左)にめっき工場をご案内いただきました

でしたが、お客様に寄り添った提案型営業が対面でできる事は逆に強み。さらに磨いていきたいです」と語ります。

また、現場ではミクロン精度の加工が求められますが、多種多様に異なる製品の材質・形状・性状など諸条件が仕上がりを左右します。「職人の勘や経験値に頼るところも多いです」と山本社長。技は、先輩の背中を見て盗むことが一般的でしたが、数年かけて顧客クレームを顕在化して共有し、改善に取り組んだ結果、社内に知恵の蓄積ができ、それが力となってものづくりを縁の下で支えています。

清水長金属工業株式会社

代表者/代表取締役社長 山本 剛史
住所/南区西九条高島町31
TEL/075-681-7331
事業内容/金属表面処理、電気めっき、化学めっき、研磨

パリ×京都の新しい「京あめ」



今西専務にクロッシェ本店をご案内いただきました

今西製菓株式会社

代表者/代表取締役 今西 康博
住所/下京区綾小路通富小路東入塩屋町69
TEL/075-351-0593
事業内容/飴菓子製造・販売

今西製菓(株)は明治9年創業、140年の歴史を有する京あめ製造・販売の老舗です。繊細な綿目が美しい手まり飴や金型で形成されるドロップ等を市内の観光地やホテルなどで販売しています。後継者の今西政博専務は「価格では大手にかなわない。時間と手間がかかりますが、手仕事ならではの色・形・味にこだわっています」と語ります。

いま注目を集めているのが新ブランド「クロッシェ」。大手洋菓子店で永年ブランド戦略に携わった池村武彦氏とコラボし「パリ×京都」をコンセプトとした「京あめ」を2013年から展開。パリの色彩感覚と京都の職人技が掛け合わさって生み出される京あめは、商品の一つ一つに物語があり、カラフルな色彩が宝石のような写真映えを生み、SNSの口コミからも評判が広がっています。

今西専務は「卸売から直販に進出してお客様の反応を直接知ることができ、私だけでなく職人もこれまでと違ったやりがいを感じています。昔ながらの商材ですが、売り方や見せ方を工夫することによって可能性が広がりました」と確かな手ごたえを感じておられます。



会頭のひとこと

今回訪問した2社は、連綿と受け継がれる匠の技に工夫を加えることで差別化を図り、顧客創造に取り組まれている。独自の営業スタイルやデザイン力を付加価値の源泉として活用する様は、知恵ビジネスの先進事例として大変参考になる。